

BASFテクニカルシート

分野: ペストコントロール(シロアリ防除薬剤)
製品: ターミドールHE (925ml × 6本入り)

BASF

We create chemistry

脱炭素社会に向けて住宅・建築物を取り巻く環境が大きく変化。今後増えていく新しい床下構造の住宅向けの防蟻施工にはターミドール[®] HEがおすすめ！

近年、世界各地で激甚な被害をもたらす水災害が発生しており、2018年10月のIPCC(気候変動に関する政府間パネル)特別報告書にて、将来の平均気温上昇が1.5°Cを大きく超えないようにするためには、2050年前後には世界の二酸化炭素排出量が正味ゼロとなっていることが必要との見解が示されました。これを受け、世界各国がその目標に向かって取り組みを行っており、日本においても省エネ対策の一環として、住宅業界においては「2025年度に住宅を含めた省エネ基準への適合義務化」「遅くとも2030年までに省エネ基準をZEH・ZEB基準の水準の省エネ性能に引き上げ・適合義務化」を目標とした取り組みが推進されています。

(情報元: 国土交通省HP https://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_001027.html)

このため、近年ZEH住宅(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及が推進されており、2022年時点では大手ハウスメーカーは新築平均56%のZEH化を達成しています。ZEH住宅は高断熱化のために床下構造が従来と異なっており、床下液剤処理が困難・不可となるケースが多いため、今後ZEH住宅の普及に伴い、外周処理などの床下処理が不要な防蟻施工のニーズが増加していくことが予想されます。



国土交通省
ホームページ

ターミドールHE*の特長 *HE=High Efficiency(高い効率性)

- BASF独自の革新的な製剤技術により、高い土壤分散性を持ちつつ、最終的に均一な土壤処理層を形成！

- 高い効率性を実現。従来の外周処理方法と比較して半分以下の時間で作業が可能！



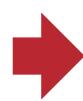
穿孔数: 約33%削減
溝堀り深さ: 約75%削減
希釈液量・薬剤注入時間: 約50%削減

革新的な製剤技術

BASF独自の革新的な製剤技術により、有効成分の土壤吸着性を一時的にコントロールして、高い土壤分散性を持ちつつ、最終的に均一な土壤処理層を形成します。



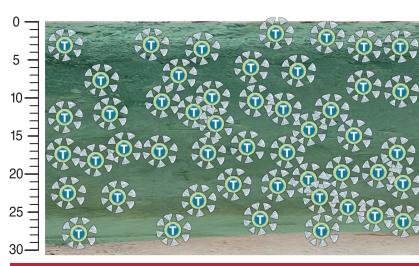
ターミドールHEを希釈すると、有効成分がミセル*状になる。



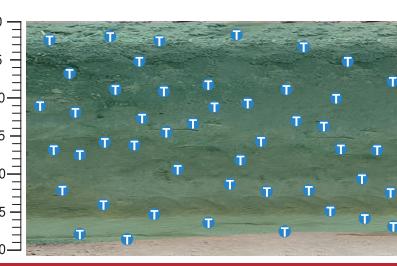
ミセル状になった有効成分の土壤吸着性が一時的に減少する。



このため、希釈液注入時に有効成分が土壤中を拡散しやすくなる。



土壤中を拡散しながらミセルが壊れて有効成分の土壤吸着性が元に戻る。



有効成分が土壤に吸着して、最終的に均一な土壤処理層が形成される。

*ミセル:

溶液中で界面活性剤などの分子がある濃度以上になると、急に集合してつくるコロイド状(液体などの触媒中に分散している状態)の粒子のこと。

高い効率性

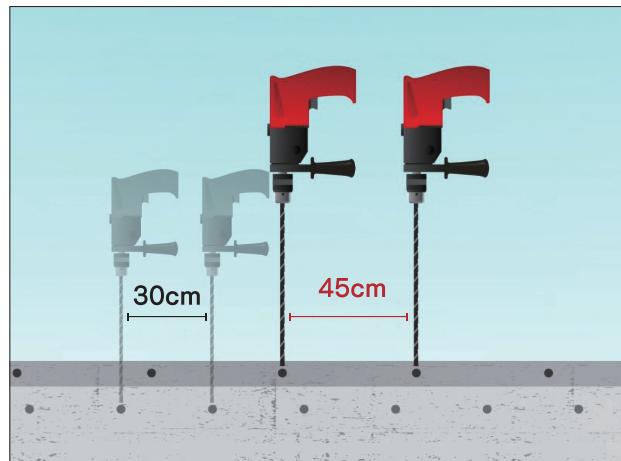
ターミドールHEの優れた土壤分散性により、従来の外周処理方法と比較して、半分以下の時間で作業が可能に！

穿孔数を33%削減！(ロッジング処理の場合)

穿孔処理間隔アップ!
(30cm → 45cm間隔に)

- › 穿孔箇所の補修作業を削減！
- › 事故リスク軽減！

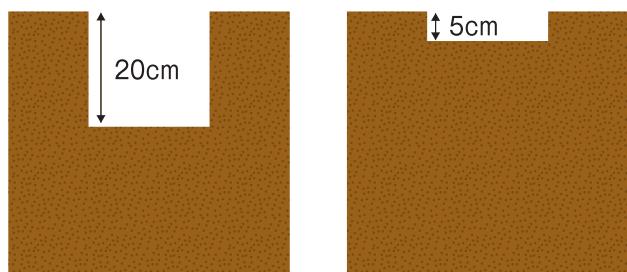
(例) 外周全長40mの物件の場合：
穿孔数 約135ヶ所 → 約90ヶ所に削減可



溝堀り深さを75%削減！(トレンチング処理の場合)

土壤への溝堀り深さ削減
(20cm → 5cm)

- › 溝堀り、埋め戻しの作業を大幅に軽減！



希釈液量・薬剤注入時間を50%削減

外周処理時においても高濃度少量散布可能

- › 希釈液量・薬剤注入時間が半減！
- › 薬剤流出リスクの減少！

ターミドールHEの
製品情報はこちらから

